第 15 回やまのうちフルーツの里 ブラッシュアップ品評会(りんごの部) 開催要領

1. 目 的

山ノ内町で生産される農産物が、広くお客様に愛されて、地域ブランドとしての統一 認識を得られること。また、「やまのうち」ブランドとして広く情報発信することを目的 とする。

- 2. 主 催 山ノ内町・山ノ内町農業再生協議会
- 3. 共 催 JA ながの志賀高原 りんご部会
- 4. 協 賛 女将の会「ゆのか」、やなぎらんの会、わたすげの会
- 5. 開催期日 令和6年12月11日(水)
- 6. 審査会場 山ノ内町文化センター 3階ホール
- 7. 出品者資格(以下の要件をすべて満たすこと)
 - ・町内在住の農業者とする
 - ・選果場等での団体による出品は不可とする

8. 応募方法

(1) 応募の際の出品物及び出品先

ア 品評会出品申込書を農業再生協議会へ提出する

イ 審査に供するための出品物を審査会場へ提出する

(2) 応募期間

前項のア:令和6年12月6日(金)17:00まで

前項のイ: 令和6年12月11日(水)9:00までに、審査会場へ持ち込む

- (3) その他
 - ・提出された出品物は、PR活動等に活用させていただきます。
 - ・出品容器は主催者が用意した容器を使用する。
 - 応募制限は20点までです。

9. 出品規格

・りんご

品 種	規格	ダンボールの種類	正味重量
サンふじ	特秀級 16 玉	5 kg× 1 ஜ¯	5 kg以上 6 kg以下とする (箱の重量は除く) 5 kgに満たないものは 審査対象外 6 kgを超えるものは 減点対象 とする

10. 審查方法

- 無度審查
- ・非破壊糖度センサーを利用し、全個体の糖度を測定、全体の平均糖度を測定する。
- ②重量審查

- ・全体の重量を測定する。重量を超過した物は減点、最低重量に満たない物は審査対 象外とする。
- ③外観審査
- ・審査員による審査。最高点数を7点とし、以下1点まで7箱に点数をつける。
- ①、②及び③を合算した得点の上位7位まで選出する。
- ④食味審査
- ・①、②及び③の審査により選出された7箱について、各箱から平均糖度に最も近い 1個体を審査員が食し審査。最高点数を3点とし、以下1点まで3箱に点数をつけ る。

11. 審査員

審査長	山ノ内町	久保田副町長
審査員	北信農業農村支援センター	高橋所長
IJ	J Aながの	徳竹志賀高原地区筆頭理事
IJ	株式会社 R&C ながの青果 中野支社	塩崎支社長
IJ	山ノ内町認定農業者連絡協議会	湯本会長
IJ	山ノ内町農業委員会	佐藤会長
IJ	JAながの志賀高原営農センター	小林センター長
IJ	JAながの志賀高原りんご部会	部会長
IJ	女将の会「ゆのか」	2名
IJ	わたすげの会	2名
IJ	令和5年度名人賞受賞者	古幡豊和

12. 審查日程

- ①・② 午前9~12時 ③ 午後2時~2時半 ④ 午後2時半~3時半

13. 褒賞

入賞者には賞状、下記の褒賞を授与する。なお、過去名人賞受賞者は入賞しないもの とする。

授与式は来年1月以降に開催するものとし、該当者へは別途連絡する。

- ・最優秀賞…1点・優秀賞…1点・優良賞…1点・審査員賞…1点
- ・新人賞…1点(審査結果をもとに、若手農業者(就農5年以内)の最高得点者1名 とする。)
- ・名人賞…同一品種で3回最優秀賞を受賞した出品者を名人と認定し、名人楯を授与 する。(過去名人賞受賞者は)
- ○褒賞金

サンふじ:最優秀賞 7,000 円、優秀賞 5,000 円、優良賞 4,000 円 審査員賞 3,000 円、新人賞 3,000 円

○参加賞内訳(入賞者は上記記載)

田田田	参加賞	備考
サンふじ	8,000 円	5 kgダンボール 1 ター

14. 出品財について

- (1) 出品財は出品者へ返品せず買い上げとする。
- (2) 審査方法、審査結果については、いかなる場合も異議申し立てを認めない。
- (3) 得られた個人情報については、本コンテストの目的外には使用しない。